

## 中園理沙 ピアノコンサートレポート vol. 1 (京都編②)

中園さんはMCの中で「京都には強い思い入れがありました。南は奄美大島から北は北海道までコンサートに行きましたが、何故か今まで京都では一度もなかったのです。今回はお招きいただき、京都で初めてのコンサートが出来て大変幸せです。私のファンクラブの事務局が京都にあり、その会長夫妻も会場に来てくれていますし、私の両親も東京からこの会場に来てくれています。」と今回のコンサートへの御自身の熱い思いを語られました。



途中、お客様にクイズを出したり、オリジナル曲とアレンジの違いを実際に演奏しながらわかりやすく丁寧に説明したりと、子供たちにもクラシックの初心者にも十分楽しめる楽しいコンサートでした。



「ショパン de ジブリ」に収められている「崖の上のポニョ」が演奏された時には、沢山の子供たちに笑顔が見られ、会場は一度に楽しい雰囲気になりました。



一時間ほどのステージでしたが、「華麗なる円舞曲第2番」や「幻想即興曲」の繊細でいて華やかな美しい演奏と、「革命のエチュード」や「スケルツォ第2番」の激しく中園さんの華奢な身体と指先からは想像もつかない迫りに満ちた演奏、そして、「ジブリ」や「ディズニー」の楽しくくつろげる演奏と、誰にも親しみやすい内容でありながら、しっかりとした技術に裏打ちされたレベルの高さを感じられる中園さんならではの素晴らしいコンサートでした。



今回のコンサートをきっかけとして、京都でのコンサートが多く開催されることを大いに期待します。ファンクラブ『Adagio』スタッフ